

生物多様性の宝庫 里山に迫る危機



Photo by Pixabay

4月21日(土) 講演会・意見交換会

- ◆ 会場 **環境と人間のふれあい館 研修室**
新潟市北区福島潟湖畔 電話: 025-387-1450
- ◆ 日程
9:30~ 受付 ・参加費 500円 (学生無料)
10:00~ 開会

趣旨説明 **里山で進行する新たな危機**
生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局

人々の暮らしを支え、そして人々によって守り育てられてきた里山。今、全国で過疎化が進行し、守り手のいなくなった里山では、その豊かさが急速に失われつつあります。かわって増加する外来動植物やこれまで見られなかった大型動物、マニアや営利目的の希少動植物の採取や盗掘が問題化しています。近年は未舗装の山道を走るトレイルランニングが盛んになっており、地域振興や健康増進に寄与する半面、環境への負荷を心配する声もあります。

11:00~ 基調講演

乱獲から希少生物を守る「魚沼市自然環境保全条例」
星 雅美 氏 (NPO法人魚沼自然大学代表)

(昼食休憩)

12:50~ 福島潟早春ガイドウォーク

案内人: 福井 宣明 氏 (ねっとわーく福島潟)

14:00~ パネルディスカッション 今、里山で何がおきているのか・・・

コーディネーター **諸橋 潔** (生物多様性保全ネットワーク新潟 代表)

- パネリスト
星 雅美 氏 (NPO法人魚沼自然大学代表)
- 佐々木 隆正 氏** (佐渡在来生物を守る会幹事)
花の島 佐渡ドンデン山を守る! フランスギク対策の取り組み
- 藤田 久 氏** (新潟県自然観察指導員の会)
登山者の増加による登山道荒廃の実態とその対策

16:00 閉会

17:30~ 交流会 ~ 宿泊

交流会: ぼっぼ五頭(五頭自然学校) 参加費 3,000円 (学生1,000円)
宿泊: 生協の家ささかみ 参加費(交流会を含む) 5,000円 (学生3,000円)

4月22日(日) エクスカーション

9:30~ 五頭山麓 ・案内人: 五頭自然学校 ※やまびこ通りを予定。残雪、天候状況により変更の可能性あり

- ◆ 主催 生物多様性保全ネットワーク新潟
- ◆ 共催 NPO法人ねっとわーく福島潟
一般社団法人 五頭自然学校 ・日本自然環境専門学校
- ◆ 後援 NPO法人魚沼自然大学 ・佐渡在来生物を守る会
にいがた市民環境会議 ・新潟県自然観察指導員の会
新潟県自然・環境保全連絡協議会

参加申込 4月17日(火)までに、下記事務局へお申し込みください

お問い合わせ先 **生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局**
〒950-0892 新潟市東区寺山1丁目8-25
・Te・Fax: 025-270-2010 ・Mail: naturewk@basil.ocn.ne.jp

